

IMAGE PROCESSING SYSTEM 
IS-mini

LOG収録の扉を開く



完成イメージの共有は撮影の瞬間から始まる

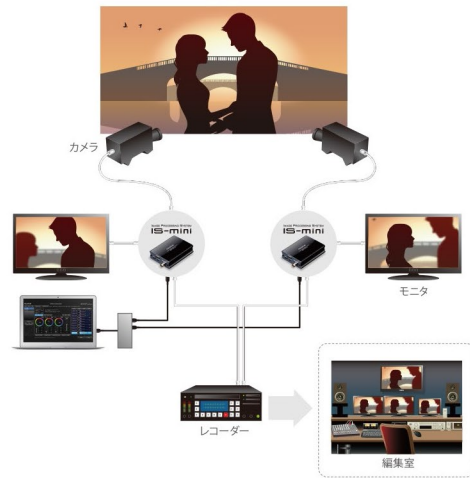
「IS-mini」は、わずか10センチ四方の小さなデバイス。本体に入力された映像信号を内部に記録された色変換(1D/3D LUT)テーブルに基づきリアルタイムに変換し最適な色をモニタ上で出力するイメージプロセッシングシステム。各種LOGカメラやレンジの広いガンマ設定のカメラからの映像信号を変換して最終仕上がりに忠実な色再現を行います。

撮影シーンにあわせたON SET VIEWING/GRADING

ドラマ

LOG収録のダイナミックレンジを活かした
こだわりの絵作りを効率的に

IS-miniはLOG収録をする際に撮影現場でリアルタイムにプレビューが可能。HD-SDIで出力される映像は、撮影後にレンダリングなしですぐに編集ができるので、従来のドラマ制作ワークフローと変わらずに作業を進めることが可能です。さらに、カメラの色を同一にする為のカラーマネージメント機能IDT(Input Device Transform)によってデジタルシネマカメラとシステムカメラの様に異なる機種が混在してもトーンと色調を揃えることができます。



映画・CM

撮影現場で理想のルックを追求

従来の撮影ではLOG映像のまま、もしくはビデオガンマでプレビューすることが多く行われていましたが、IS-miniを活用することで最終仕上がりに近い映像をプレビューすることが可能です。リアルタイムでデイリー動画を収録したり、LUTをエクスポートしてレンダリングすることで編集用デイリー動画とファイナル映像のマッチングを容易にとることができます。

〈従来とIS-miniを使用した場合のプレビュー比較〉

	撮影	デイリー	編集	ファイナルグレーディング
従来のプレビュー				
IS-miniを使用したプレビュー				

PV・VP・WEB

デスクトップ映像制作の効率的なワークフローと
クオリティーアップを支援

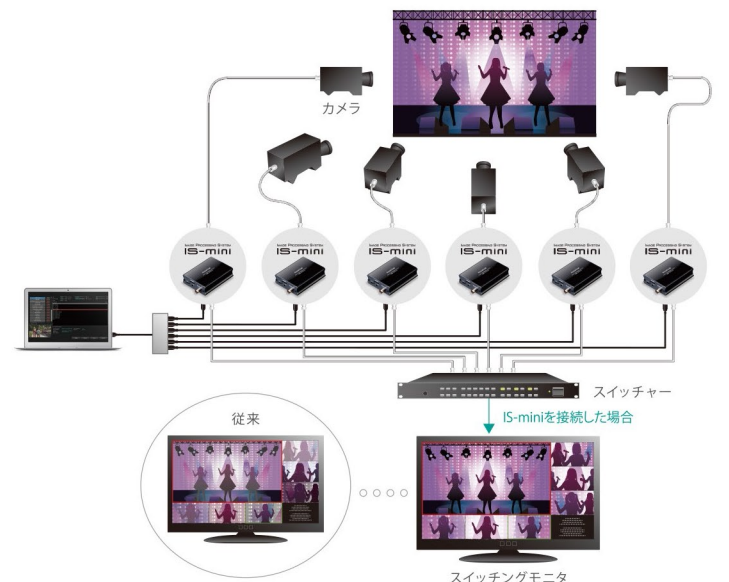
機材の低価格化などに伴い、デスクトップ制作においてもLOG収録の導入事例が増えてきています。IS-miniを使用して撮影中にオンセットグレーディングを行うことで、編集後のカラーコレクションの時間を大幅に短縮。ワークフローを効率的に進めることが可能です。IS-miniを活用することでワイドダイナミックレンジを活かしたルックの追求が可能となり、作品全体のクオリティーを格段に高めます。



ライブ・音楽・スポーツ

マルチカメラ撮影もグレーディング結果を
リアルタイムにプレビュー

生放送やライブ、スポーツ中継などでもIS-miniは絶大な効果を発揮します。カメラの色を同一にする為のカラーマネージメント機能IDT(Input Device Transform)を用いて、マルチカメラで使用される多様なカメラの映像信号を、個体差を最小限に抑えてリアルタイムに色変換します。さらに、会場の雰囲気に適したLUTを事前に作成してIS-miniに読みませたり、1つのルックを複数台のカメラにまとめて適用することができます。リアルタイムにグレーディングされた映像が出力されるので、ルックが整った状態で映像を確認し、そのまま放送することが可能です。



ルックの追求を強力にサポートする様々な機能

IS-miniを使用して入力映像へのLutの適用、編集やモニタキャリブレーションを実施するには「IS-mini MANAGER」を使用します。

IS-Lut Browse機能

IS-Lutは1つのLUTに5つの変換を構成してまとめたもの。FUJIFILMならではのエッセンスが詰まったIS-Lutは「IS-mini MANAGER」からネット経由でダウンロードして使用することができます。また、IS-Lutは米国・映画芸術科学アカデミーが策定したACES規格に基づいて作成されています。



> IDT(Input Device Transform)

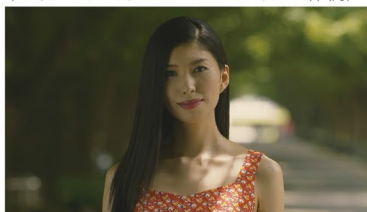
「何十種類もの異なるルックが利用可能なこと」「カメラの機種が異なっても同じルックを利用できること」この2つを実現するためには、カメラの色階調特性を記述したプロファイルであるIDTの利用が必要不可欠。一部のメーカーでは自社製品のカメラのIDTを公開・提供していますが、FUJIFILMでは独自に計測したIDTを用いてIS-Lutに組み込み提供しています。FUJIFILMの南青山テクニカルセンターでは、カラーマネジメント機能IDTの高精度作成システムを独自技術により開発。新しいカメラのIDTを随時作成しています。



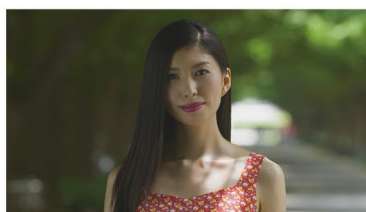
> FILMLOOK

かつてFUJIFILMが培ってきた映画撮影用ネガフィルムの絵作りの設計データとノウハウを融合してデジタルで再現。フィルムルック機能は、デジタルシネマカメラで撮影された映像上で映画フィルムのテイストを再現します。たとえフィルムの知識がなくても、自分のイメージに近いトーンをIS-Lutを選択するだけで簡単に見つけられルックの追求を強力にサポートします。

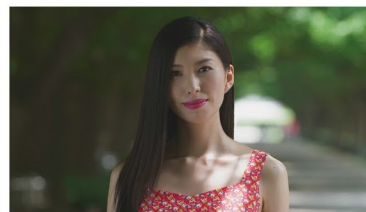
〈フィルムルックシミュレーションの作例〉



FILMLOOK : ETerna500 Rendering : FUJIFILM Print



FILMLOOK : ETerna500 Rendering : AMPAS RRT WGR5.2



FILMLOOK : F-64D Rendering : AMPAS RRT WGR5.2

カラーコレクション機能

IS-Lutを映像に適用した状態で、ASC-CDL(SOP/LGG)のパラメーターとトーンカーブを直感的に操作し、カラーコレクションを行うことができます。調整した結果をルックリストとして保存できるので、ルックの比較も簡単です。また、Tangent Wave社製のコントローラーを外部コントローラーとして標準で使用可能。調整したルックをBlackmagic Design社 DaVinci Resolve形式の.cube LUTファイルとしてIS-mini MANAGERでエクスポートできるので、撮影後のワークフローもしっかりとサポートします。さらに、オプションのIS-mini MANAGER Plus+ではベクトル色調整などのカラーコレクション機能やLUT形式も拡張できます。

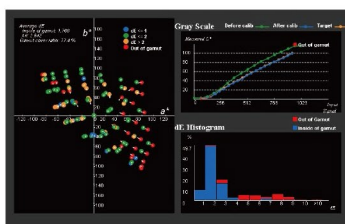


※「IS-mini MANAGER」IS-Lut設定画面

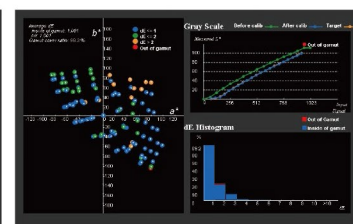
モニタキャリブレーション機能

簡単な操作で、高精度なビューイングを実現するモニタキャリブレーション機能を搭載。

ソフトウェアのステップに沿って操作するだけで、測色機による自動測定を行いキャリブレーション用の変換テーブルを自動生成。異なるモニタの誤差を補正することで正確な色再現を行い、様々な環境のモニタで高精度なビューイングを実現します。もちろん、モニタをキャリブレーションした状態でIS-Lutを反映させたり、カラコレ調整を反映した結果をリアルタイムにビューイングすることが可能です。



メーカー:TVLogic
モデル:LQM-171W
条件:設定なし
測定器:PR-655



メーカー:TVLogic
モデル:XVM-175W
条件:カラースペース:ネイティブ
ガンマ:2.4
ホワイトポイント:D65
測定器:PR-655

「Image Processing System IS-mini」本体仕様

製品名称	IS-mini
インターフェイス	USB2.0 (USBケーブル同梱) ×1、LAN (RJ45) ×1
HD-SDI	HD-SDI / 3G-SDI BNCコネクタ (入力用×1、出力用×1)
HDMI	出力用×1 (音声は出力されません)
電源	DC 5V (ACアダプター同梱)
外形寸法・重量	103 (W) × 81 (D) × 29 (H) mm 約260g (ケーブル類を除く)



IS-mini MANAGER のオプションライセンス

IS-mini MANAGER Plus + SOFTWARE LICENSE	IS-mini MANAGERの機能を拡張することができるライセンス ・オンセットグレーディング機能拡張: ベクトル色調整など ・カラーマネジメントワークフロー機能拡張: 対応LUTフォーマット、対応測色機拡張など
IS-mini MANAGER SOFTWARE LICENSE OP-101	Klein社製 測色機 K-10Aを使用可能にするライセンス
IS-mini MANAGER SOFTWARE LICENSE OP-102	Photo Research社製 測色機 PR-655 / 670 SpectraScanを使用可能にするライセンス
IS-mini MANAGER SOFTWARE LICENSE OP-301	DaVinci形式のLUTのインポート、エクスポートを可能にするライセンス
IS-mini MANAGER SOFTWARE LICENSE OP-302	Truelight形式のLUTのインポート、エクスポートを可能にするライセンス

※ライセンスの購入については販売店までお問い合わせください。※ライセンスはIS-mini 1台に対して1ライセンス必要となります。

対応機器

外部コントローラー機器	Tangent Wave社製 Tangent Element Tk / Kb、Tangent Waveに対応 ※Tangent Hubのインストールが必要です。
モニタキャリブレーション用測色機	X-rite社製 i1Pro / i1Pro2 / i1 DisplayPro
	Klein社製 K-10A (オプションライセンスが必要です)
	Photo Research社製 PR-655 / 670 SpectraScan (オプションライセンスが必要です)
	JETI社製 specbos 1211 (Windows限定)
	KonicaMinolta社製 CS-200 (Windows限定)

※各製品のドライバのインストールが必要です。

対応3rdパーティソフトウェア

Pomfort社製	LiveGrade Pro 2.0対応 (別途 Pomfort社よりライセンス購入が必要です)
SpectraCal社製	CalMAN5対応
Light illusion社製	LightSpace CMS対応

Image Processing System IS-100

映像制作におけるルックマネジメント用LUTの作成、ON-SETでのカラコリ調整、撮影支援などを盛り込んだフラグシップ機。IS-miniとネットワークで接続することで大規模なマルチカメラ撮影も対応可能。



IS-mini、IS-mini MANAGERの最新情報は富士フィルムホームページをご覧ください。

検索ページで で

もしくは、<http://fujifilm.jp/is-mini>へアクセス!

FUJIFILM

富士フィルム株式会社 イメージング事業部

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

●本製品についてのお問い合わせ先

03-6271-2124 (土・日・祝祭日を除く)

- 掲載されている内容は予告なしに変更される事がありますのでご了承ください。
- カタログ上での製品の外観色は、撮影・印刷条件により実製品と異なって見えます。
- カタログ上で記述する製品名などの固有名詞は、各メーカーの登録商標、または商標です。